早通中だより

第４号　令和７年７月２５日
発行　新潟市立早通中学校
TEL　025-386-7333
http://www.hayachu.city-niigata.ed.jp/

校長講話　“一番自分らしく、人の役に立つ方法”

母親に読んでもらったアンパンマン、声まで出してボロ泣きしたアンパンマン（いのちの星のドーリィ？）大好きだったアンパンマンの作者は「やなせたかし」さんです。「やなせたかし」さんは、太平洋戦争で従軍し、敗戦を経験しました。やなせさんは、これまで、やなせさんの言う本当の「正義」を、アンパンマンを通して伝えてきたのだそうです。

たしかに、アンパンマンは、ばいきんまんなどを懲らしめることがあっても、誰一人命を落とすことはありません。

こうした「アンパンマンらしさ」が子どもたちに受け入れられてきたのだと思います
その「アンパンマンらしさ」の答えを導いてくれそうな本がありました。「ボクと、正義と、アンパンマン」です。

こんなことが書かれています。「人は人を喜ばせることが、一番うれしい、おいしい料理を作る人は、食べた人が『おいしい』と言って喜ぶのが嬉しいから作る。」とやなせさんは言います。

そのとおりだと思いました。そう思うと、いくつか違う例も浮かんできます。例えば、お笑い芸人は、人が「おもしろい」と喜ぶのが嬉しいから楽しいことをするし、科学者は、人が「すごい」と喜ぶのが嬉しいから開発するし、先生は、生徒が「分かった、できた」と喜ぶのが嬉しいから教え方を研究します。

自分に置き換えて考えてみました。先生である私は、先生をやってきて、もっと思うことがあることを、やなせさんから気付かせてもらいました。

それは、生徒が「分かった、できた」と喜ぶのはとっても嬉しいのだけれど、その姿をみて、あなたは、いつか必ずあなたの幸せと周囲の幸せを創り出してくれるはず、すなわち、私は教えることで人の役に立った実感があるから、ずっとずっと続けてこれたなぁということです。

つまり、自分が「一番自分らしく、人の役に立つ方法」が中学生とともに学ぶこと、これが「自分らしさ」なんだと思います。

例えばきっと、お笑い芸人は、人が「おもしろい」と喜ぶ顔をみて、自分の芸が幸せな気分にさせた、役に立てたと実感するのだろうし、研究者は、人が「すごい」と喜ぶ様子をみて、いつかこの発見が病気を治療する、役に立てたと実感するでしょう。これが「一番自分らしく、人の役に立つ方法」をする「自分らしさ」なんだと思います。

アンパンマンが、おなかをすかしている人を前に自分ができることはなにか。

アンパンマンは、「一番自分らしく、人の役に立つ方法」は顔をちぎって差し出すことや人を困らせることをアンパンチで懲らしめることです。これが「アンパンマンらしさ」なんだと思います。

さて、あなたの「一番自分らしく、人の役に立つ方法」は何ですか？まだ、見つけられない人の方が多いと思います。この夏休みから先、「自分らしさ」を見つけていきましょう。そのためには、家庭でも、地域でも、学校でも、手伝いや学習はもちろん、行事や活動、総踊りなどすべてのことに前向きに挑戦する必要があります。

だから、これから先、「早中生は失敗を恐れることを禁止」にします。失敗しないことより、何度も立ちあがることの方が、ずっとずっとカッコいいに決まっています。早中生のみ

んなは、ずっとずっとカッコよくいて欲しいです。
　アンパンマンのようなヒーローでいてもらいたいです。
　この長い夏休み、「一番自分らしく、人の役に立つ方法」が見つかる挑戦を期待しています。
　夏休みあけ、みなさんのカッコいいところ、「あなたらしさ」をたくさん見れることを楽しみにしています。
　充実した夏休みにしてください。

早中総踊り　盛り上がっています

　本校が総踊り活動に取り組み１４年目、早中総踊りが完成してから１２年目になります。仲間とともに踊ることのできる喜び、支えてくださるすべての方々への感謝の思いをもちながら、活動しています。
　２年生が１年生に踊りを伝授し、３年生はオリジナル総踊りづくりで汗を流しました。
　「そいやさー！」「早中大好き！早中最高！」
　体育祭の全校総踊りが楽しみです。体育祭当日は、生徒の躍動する姿をぜひご覧いただき、あたたかいご声援をいただければ幸いです。

新潟県中学校総合体育大会の結果

陸上競技

100m	山﨑	星南さん	出場
800m	髙橋	颯さん	７位
1500m	髙橋	颯さん	出場

サッカー

対	宮内中	２－１	勝ち
対	小針中	１－０	勝ち
対	FC 内野	０－１	惜敗

２位　北信越大会へ

卓球 個人戦

大関	爽太さん	出場
今井	ひよりさん	出場

バドミントン ダブルス

備前	梓斗さん	出場

剣道 個人戦

櫻井	昊悟さん	出場

生徒の活動の様子は『はやどり！まるどり！早通』
早中ブログ　こちらから